

平成 27 年第 26 回

札幌市教育委員会会議録

※ 非公開に係る議案を除く

平成27年第26回教育委員会会議

1 日 時 平成27年11月10日（火） 13時00分～13時25分

2 場 所 S T V北2条ビル4階 教育委員会会議室

3 出席者

教 育 長	長 岡	豊 彦
委 員	山 中	善 夫
委 員	臼 井	博
委 員	阿 部	夕 子
教育次長	大 友	裕 之
生涯学習部長	長谷川	雅 英
中央図書館長	千 葉	真
運営企画課長	信 田	光 洋
主査（企画）	岸 峯	千恵子
文化部長	川 上	佳津仁
文化財課長	櫛 引	重 一
文化財係長	青 木	う み
文化財係員	松 崎	悦 子
総務課長	竹 村	真 一
庶務係長	井 上	達 雄
書 記	岡 部	歌 織

4 傍聴者 1名

5 議 題

議案第1号 さっぽろっこ読書プランについて

議案第2号 札幌市文化財保護審議会への諮問について

【開 会】

○長岡教育長 これより、平成27年第26回教育委員会会議を開会します。

本日の会議録の署名は、臼井博委員と阿部夕子委員にお願いします。

本日は、池田光司委員と池田官司委員から、所用により会議を欠席される旨の連絡がございました。

本日の議案第2号の札幌市文化財保護審議会への諮問については、財産に関する情報が含まれ、今後同審議会でも非公開での審議が予定されています。

つきましては、教育委員会会議規則第14条第1項第1号及び第6号の規定により公開しないこととしたいと存じますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」と発言する者あり)

○長岡教育長 それでは、議案第2号については公開しないこととします。

【議 事】

◎議案第1号 さっぽろっこ読書プランについて

○長岡教育長 議案第1号について、事務局から説明をお願いします。

○中央図書館長 議案第1号「さっぽろっこ読書プランについて」ご説明します。

当該計画について、計画案を公表しパブリックコメントを実施したため、その結果をご報告するとともに、市民からの意見を一部反映させたことから、当初案を修正したお手元の本案についてお諮りするものです。

添付資料は3種類あります。別添1がパブリックコメント手続の結果の概要について、別添2がパブリックコメントに寄せられたご意見と札幌市の考え方について、別添3が計画の本書です。

それでは、別添1をもとにご説明します。

意見の募集について、一般用資料と小学生・中学生用資料を用意し、10月1日（木）から30日（金）までの30日間行いました。図書館、市役所、区役所、まちづくりセンター、児童会館、チ・カ・ホ等で資料を配布し、個別に学校にも送付しています。

その結果、一般については17人の方から30件の意見がありました。内容として、主にボランティアや学校図書館、障がいのある方に対する読書支援に関する内容などが寄せられ、計画案に対して修正を求める意見よりも具体的な読書推進の取組に対するご要望が多いという傾向にありました。

その中の計画案に対する修正を求める意見を受けて、当初案を4項目修正したいと考えています。

修正箇所については、下の表にあるように、1つ目は本書の10ページの最終行の31行目で、ここには、学校図書館アドバイザーや学校図書館ボランティアが派遣され、学校図書館の運営や環境整備を行いましたと書かれていましたが、学校図書館の運営主体は学校であるというご意見を受けて、学校図書館アドバイザーや学校図書館ボランティアが派遣されて、学校図書館の運営や環境整備の一助となりましたというように修正しています。

2つ目は、18ページの取組項目5になります。ここには、各学校における始業前や教科の時間を使った一斉読書を実施しますと書かれていましたが、一斉読書の内容の充実を図る必要があるのではないかとご意見を受けて、一斉読書を実施し、その充実を図りますと修正したいと考えています。

3つ目については、20ページ取組項目3の後半の部分は、また、教員と学校司書が連携して学校図書館を活用した学習を行い、その取組内容を共有していきますと書かれていたのですが、学校図書館に関する教育の推進役は司書教諭

であるという意見を受けて、ここに、司書教諭を初めとした教員と学校司書が連携してというように修正します。

4つ目については、21ページの取組項目の4になります。中学校・高等学校図書委員会（図書局）による特色ある取組発表の内容を学校に周知してほしいというご意見を受けて、後半に、また、発表内容は教育委員会ホームページで紹介するなど、図書委員会（図書局）活動の共有が図られるよう努めますと追加しています。一般は以上です。

次に、小学生・中学生についてのキッズコメントについては、小学2年生から中学3年生まで、397人の子どもから570件の意見がありました。

子どもからの意見としては、このような計画によって子どもの読書活動を推進することはよいことだ、小さいころから本に触れることが大切だといった内容が多くありました。

そのほかは、読書推進のための具体的な取組として、図書館内を飾り付けする、ポイントがたまった人にしおりを配布する、お勧め本を紹介するなど、多くのアイデアが寄せられましたので、これらについては今後の取組の参考とすることにしたいと考えています。

そのような中から、当初案を2項目修正します。

1つは、23ページの取組項目の3になります。

子ども読書の日をアピールした方がよいという意見を受けて、子ども読書の日に合わせて、市内の図書館全館で読み聞かせや映画会、人形劇などの行事を集中的に行い、子ども読書の日への周知及び読書活動の啓発に努めますというように形で修正してあります。

2つ目は、表紙のシンボルマークについて、シンボルマークを使ってこの計画をアピールするとよい、シンボルマークを紹介してほしいという意見を受けて、本書の最終の59ページの部分にシンボルマークと説明文を追加しています。

以上を修正して、さっぽろっこ読書プランとして、教育委員会として確定したいと考えておりますので、ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○長岡教育長 パブリックコメントにより修正が4か所、キッズコメントで修正が2か所という修正の内容です。パブリックコメント、キッズコメントのご説明と修正箇所の説明でしたが、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

シンボルマークはこの会議でも話が出ていました。池田光司委員が質問されましたね。

○中央図書館長 そうですね。どのような意味があるマークかということ

で、教育委員会会議でもご質問をいただきましたけれども、子どもたちからもこういうものがあるのならば、説明して大いに利用したらよいのではないかという意見を頂戴しております。

○長岡教育長 貴重な意見ですね。

○臼井委員 キッズコメントに対する修正点、特に子ども読書の日に合わせてという活動は、とてもよいことだなと思って伺っていました。

○阿部委員 キッズコメントで、意見を言っていたいただいた子どもたちの年代別の内訳を見ると、5年生以上の件数が多くなっていて、低学年のお子さんにとっては、この内訳を見る限り、少し難しい内容だったのか、もしくは、別の理由があったのか、当事者としてももう少し小さい低学年のお子さんからも意見がもらえるような内容だともっとよかったと思います。その辺りについてはいかがでしょうか。

○主査（企画） 小学生向けは小学校に資料を配布したのですが、図書委員会の子どもたちに答えていただいているところが多かったので、5年生、6年生が多くなっていると思います。

内容自体は平仮名でルビを振っているのですが、確かに、小学2年生には少し難しいかなというところはあるかと思います。

小学2年生の子も3年生の子も一生懸命書いてきてくれてはいましたが、確かにその辺りの工夫は必要と思います。

また、保護者にご意見を書いていただく欄を設けましたので、小さいお子さんですと、保護者の方が補足するということもありました。

○阿部委員 できれば、低学年のお子さんからも意見をいただけるような工夫をしていただけると自分事として考えていただく機会や、これをきっかけに読書についていろいろと調べようという気持ちになってくれるとよいと思うので、次回、このような機会がありましたら、ぜひそのようにしていただければと思います。

○中央図書館長 今回は、一般の方もそうですが、キッズコメントの数がものすごく多かったということで、学校でも図書委員の子どもたちがいろいろ書いてくれたということもあろうかと思いますが、これだけ読書が子どもたちにとって、何かアイデアを言いたい、自分も好きだからこうしてもらいたいという

ように随分関心を持ってもらえたと思います。この後、さっぼろっこ読書プランが進む中で、あるいは、その次のプランをつくる中でもっと子どもたちの意見を吸い上げることができればよいのかなと思います。

○**臼井委員** 今の件とのつながりで、子どものコメントをたくさん寄せてくださったので、小・中学生の意見がこんな形で反映していますとか、次の子どもたちのインセンティブになるようなものが何かあればと思います。

以前、子ども議会に出たときに、子どもからいろいろな意見があったことに対して、実際に予算化して、アイデアを具体的に現実化していくことが大事だと上田前市長がおっしゃったことを思い出しました。

そういう形で、単なる意見というよりも、こういう点を反映していますというように、今回も2点ありますが、図書館に対しても子どもたちからこんな意見がありましたなど、そのようなことでPRすることができればと思いました。

○**中央図書館長** これからこのプランがスタートしますが、スタート前にこれだけの子どもたちが関心を寄せてくれたということですので、みんなの意見を聞きながらやっていこう、読書プランはみんなの意見が反映されているのだよという形で、一緒に読書を考えていく、進めていくというように、スタートの時点で、パブリックコメントのときから子どもたちの参加を得ながら今回はつくったのではないかと思います。

○**長岡教育長** ほかにございませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○**長岡教育長** それでは、せっかくのキッズコメントですので、図書館に限らず、教育委員会が所管するものとして、キッズコメントをいただくときには、低学年の子どもにもその内容ができるだけ分かって、コメントをいただけるような工夫について、今後、意を用いていくというご意見と、せっかくいただいたコメントが反映されているということでキッズコメントをいただくに当たってのモチベーションを上げるような仕組みも考えてはいかがだろうかという話がありました。今後は、その辺りも考慮して事業を進めていければよいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

それでは、議案第1号については、提案どおり決定するということでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と発言する者あり)

○長岡教育長 それでは、そのように決定します。

それでは、議案第2号は公開しないことといたしますので、傍聴の方は退席をお願いいたします。

[傍聴者は退席]

以下 非公開